

三鷹まちづくり フォトコンテスト 入賞作品展

力作ぞろいの
作品です
審査員で写真家の
林義勝さん



「メルヘン」相沢麻里さん(1995年)



「とどけっ!!」川上航太郎さん(2023年)



「クライマックス」井上佳計さん(2008年)

応募者数 延べ4,702人 総応募作品数 14,110点

1995年から始まった三鷹まちづくりフォトコンテスト。第1回から第29回までの入賞作品、全756点の中から選ばれた26作品の一部を「広報みとか」でご紹介します。全26作品は(株)まちづくり三鷹HPでご覧いただけるほか、第30回記念特別企画講座(下記)でも取り上げます。



「燃える夏・阿波踊り」千葉俊廣さん(2004年)



「春雪の朝」内田一成さん(2020年)



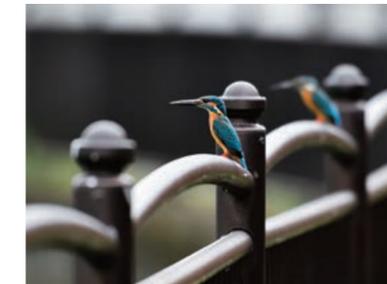
桜と雪の
幻想的な景色



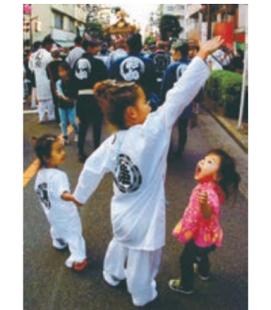
「中央線高架化完了最後の夜」土門喜昭さん(2009年)



カワセミもデートするまち
み・た・か♡



「山川のデート」高橋宏一さん(2018年)



「祭りの子供達」早川英夫さん(2009年)



「物思う秋」ですね



「それぞれの秋空」三瓶恭子さん(2024年)

絵画のような色彩のコントラスト



「陽春」大谷正志さん(2021年)



第30回 三鷹まちづくりフォトコンテスト 作品募集中!



応募対象 令和7年1月1日~12月31日に市内で撮影した、ほかのコンテストなどに応募予定がない作品

応募締切 令和8年1月7日(水)

応募方法 応募フォーム(QRコード)にアップロード(1人何点でも応募可)

●第30回記念企画「みんなが選ぶ特別賞」の 選考にご参加ください

全応募作品の中から、集まった「いいね!」の数で受賞作品を決める特別賞です。

☎同コンテストHPへ

8月31日(日)開催! 三鷹まちづくりフォトコンテスト 第30回記念 特別企画講座 参加者募集!



同コンテスト審査員で(公)日本写真家協会会員、林忠彦作品研究室代表の林義勝さん、同じく審査員で朗読家の原きよさんを招き、写真が語る昭和の世相や文化、三鷹のまちの魅力についてお話しいただきます。

◆第1部 写真家 林忠彦が見た昭和

太宰治の肖像写真なども撮影した昭和を代表する写真家、林忠彦さんの作品について、息子の林義勝さんが解説します。

◆第2部 みんなでシェアする三鷹の魅力

上記掲載作品を含む、林義勝さんが選出した入賞作品について、原きよさんとともに解説します。

☎8月31日午後2時~4時30分 〰50人 〰三鷹産業プラザ

☎8月20日(木)までに申し込みフォーム(QRコード)へ(申込多数の場合は抽選)



「太宰治 酒場ルパンで、銀座」昭和21(1946)年 ©林忠彦作品研究室

まちなかカメラマンも活躍中!

☎広報メディア課 ☎0422-29-9037

●「まちなかカメラマン」(通称:まちカメ)とは?

「広報みとか」やホームページ、X、Instagramなどに掲載する写真の撮影を行うボランティア市民カメラマンです。令和5年10月から活動を開始し、現在、公募で集まった10人の「まちカメさん」たちが、市内のイベントや風景の撮影などで各所に向かい、市民目線で写したまちの魅力を発信しています。



この腕章を着けて
市内各所で
撮影をしています!



提供: みとか都市観光協会



“まちカメさん”が
撮った写真は
市の公式Instagramに
多数掲載しています!

「まちカメ写真展」を開催します

“まちカメさん”一人ひとりが選んだお気に入りの写真をパネルにして展示します。三鷹の魅力が満載の写真展を、どうぞご覧ください。

☎9月2日(火)~12日(金)の平日午前8時30分~午後5時(12日は正午まで) 〰市役所1階市民ホール 〰期間中会場へ